

2018年9月17日

[第2回ホスピタリティコミュニティ]のご案内

ビジネスクリエーター研究学会副会長
ホスピタリティマネジメント研究会会長
吉原 敬典

11月の「ホスピタリティコミュニティ」は、世界に目を向けます。
介護関連のコンサルティングとして世界を飛び回り、台湾の高級高齢者介護施設の計画にも参加したという山田将博さんをお招きし、海外の事情をお話いただきながら、日本の介護をどう改善していけばいいかを考えていきます。視野が狭くなりがちな介護の問題。
みんなで学び、また、話し合いましょう。

記

1. 日時： 2018年11月24日(土) 14時～17時まで。
※13時30分から受付開始。
2. 会場： 立教大学池袋キャンパス本館2階1203教室。
東京都豊島区西池袋3-34-1 TEL: 03-3985-3321 www.rikkyo.ac.jp/
3. 参加費： 500円(当日、受付にてお支払いください。)
4. プログラム：
第1部：
●「日本の介護施設のあり方～スウェーデン・アメリカの例に学ぶ。」
山田将博（やまだまさひろ）氏
講演の要旨：
①スウェーデン方式か？ 米国方式か？ 日本特有の充実した施設づくりとは？
欧米先進国からの評価⇒日本の施設は「ただの箱づくりだ。」
欧米先進国では、「箱づくり」+「マインド」+「スピリット」といわれている。
②介護の改善に求められるものは？
 - ・介護スタッフの処遇の全面的な改善が急務
 - ・外国人介護スタッフの受け入れ（多国籍より）
 - ・高齢者の「健康年齢」が大切、これを更に引き上げるには？
- ミニ講座「謙虚と介護の微妙な関係」（30分）
ひきたよしあき氏

第2部：

「これからの介護を考えるためのワークショップ」

●講師紹介

・山田将博（やまだまさひろ）氏

大阪市出身、東京外国語大学卒

1961年4月 千代田化工建設入社

1999年6月 同社の常務取締役を退任

1999-2003年 ニコム社の顧問（介護関連のコンサルティング）

2000年 ショートステイ「ゆりか」の基本設計から建設、経営

2008-2017年 台湾のCT2017CI社の顧問

2016-2017年 台湾に高級高齢者介護施設の計画に参加、日本のトップクラスの介護施設を調査し、FSを実施。

*余談：海外出張はこれまで750回以上（うち米国だけで300回超）の経験あり。

・ひきたよしあき氏

言葉の専門家。株式会社博報堂スピーチライター／コラムニスト。通信、インターネット、保険、化粧品、ファーストフード等の広告制作に携わり、内閣官房の広報アドバイザーなどのスピーチライターを務める。また、朝日小学生新聞でコラムを担当。明治大学全学共通講座講師。著書は、『短くても伝わる文章のコツ』（かんき出版）、『大勢の中のあなたへ2』（朝日学生新聞社）など多数。

※ ホスピタリティコミュニティは、ビジネスクリエーター研究学会ホスピタリティマネジメント研究会の中に設置された分科会です。今後の開催予定は、下記の通りです。どうぞ予定ください。

第3回ホスピタリティコミュニティ： 2018年12月15日。

※ また、ホスピタリティマネジメント研究会は、ビジネスクリエーター研究学会の中に設置された研究部会の一つです。ホスピタリティマネジメント研究会への参加を希望される方は、hospikenobj2020@gmail.com までご連絡ください。今後、研究会を開催する際にご案内させていただきます。今後の開催予定は、下記の通りです。どうぞ予定ください。

第8回研究会： 2018年10月20日。

第9回研究会： 2019年1月19日。

第10回研究会： 2019年5月18日。

第11回研究会： 2019年10月19日。

第12回研究会： 2020年1月18日。

以上